

上尾市学校施設更新計画基本計画 地域説明会

日 時	令和3年7月10日(土) 10:00~12:30
場 所	平方公民館 集会室兼体育室
参加人数	48人
意見・要望等	
事務局	【上尾市学校施設更新計画基本計画について説明】
参加者	<p>平方地区にずっと住んでいるが、この統廃合の問題にすごいびっくりしている。</p> <p>統合によって学区がすごく広がる。</p> <p>通学の問題だが、上野本郷の一番遠くから平方東小まで歩くと45分、3キロ以上ある。</p> <p>スクールバスはどのぐらいの予算を見積もって、国の補助はあるのか。それから、迎えは良いが、帰りはどうなるのか。学年によって下校時間は違う。学童に行く子もいる。</p> <p>スクールバスの運営について具体的に説明してほしい。</p> <p>二つ目だが、統廃合によって学校の先生が減る。</p> <p>小学校の場合は、(平方の)3校が統合すると学級数が減る。</p> <p>小中一貫校となると10人ぐらい減ると思う。そうすると、先生ひとりあたりの児童数が増える。</p> <p>少人数学級35人がようやく始まった。少人数学級は、日本が一番遅れているが、世界的にそういう方向を目指そうと、文科大臣が良いと、中学校でも進めようと、そういう流れなのに統合したことによって、先生が減る。趣旨に合わないのではないか。</p> <p>三つ目だが、小中一貫のことについては、巻末資料に良い点として中一ギャップの解消と書いてあるが、悪い点が特に書いてない。</p> <p>小中一貫校がどうなるか、期待する面もあるけど、悪い点もいろいろ聞く。</p> <p>いくつかパターンがあって、こんな学校をモデルにしているとかださないと、説明会が終わった、検討協議会に行くとは認められない。小中一貫校の中身をモデルとしていくつかだしていただきたい。</p> <p>中1ギャップの解消ができたと言っているが、文科省の言葉に踊らされてはいけない。具体的な地域をデータで見せていただきたい</p>

<p>教育総務課長</p>	<p>い。どこの学校の、こういうことは良いですよといったデータを見せていただきたい。 小中一貫校を提案する意味がよくわからない。</p> <p>まず1点目だが、統合などによって通学路が長くなり、安心安全確保のためにスクールバスを導入することにあたっては、先進地の視察を行うなど、今後検討していく。 例えば、春日部市が運営しており、マイクロバス2台、6ルートで1,600万円程度の費用がかかっていると確認している。 導入については研究検討していく。</p> <p>3点目の小中一貫教育の方向性だが、今回は原市地区と平方地区に小中一貫一体校の設置を検討するかたちで案を出している。 小中一貫教育の導入についてはまだ決定しておらず、令和4年度までに教育委員会として決定していきたい。 メリットデメリットを踏まえながら、先進地域の視察を行い、また地域の皆様に意見を伺いながら決定していきたいと考えている。</p>
<p>教育総務部長</p>	<p>2点目だが、学校を適正規模校にしていく場合に、通学距離や何人まで指導が良くいきわたるかなどについて、今後検討していく。</p>
<p>指導課長</p>	<p>3点目の中1ギャップの解消の効果については、具体的なデータは用意できていないが、これまで小学校中学校9年間の義務教育を一体と捉えて、各学校では、小中一貫を踏まえた連携の取組を行っている。</p> <p>例えば、中学校の先生が小学校の先生の様子を見たり、体験授業をしたり、出前授業をしたり、そういった交流をすることによって、中学校の方としては小学6年生の理解を踏まえたうえで、中学校で受け入れて、気をつけて支援をして、中1ギャップの解消に効果があるという事例がある。</p> <p>小中一貫教育はというのは、それをより具体的に小中で課題を共有しながら取り組んでいくといった教育である。 こういったところを今後研究していきたいと思っている。</p>
<p>参加者</p>	<p>1つ目の意見だが、誰のための統廃合か、そこに問題があるので</p>

はないかと思う。

そもそも国が2014年に学校規模の適正化ということで、学校統廃合の指針を作ることが盛り込まれ、そこが始まりであると思う。総務省が市町村に公共施設を減らす計画を作るよう求めた。公共施設を調べたら、その4割から6割は学校であった。狙いは学校であった。学校が標的として狙われてきたと思う。

適正化は良い言葉に聞こえるが、一定規模以下の学校は駄目だという物差しである。

総務省は統廃合を実施したところは校舎の増改築費用に地方債を使えると、要するに金で釣っている。

逆に、今年の3月18日の衆議院文部科学委員会の答弁で、初等中等教育局長が、文科省が自治体に統廃合を求めることはない、35人学級の質疑の中で述べている。

さらに、少人数学級で廃校になった学校を利用することも考えられると言っている。

これは統廃合と真逆であると思う。

3月31日に40年ぶりに、1学級当たり40人から35人に引き下げられた。そういう法律ができたばかりである。

どの子にも行き届いた教育をしようと努力しているときに、統廃合で学級の規模が大きくなるのは逆行ではないか。

歩いて通える範囲に学校が存在することは非常に大事だと思う。平方小学校は明治6年に創設ということで、150年近い歴史がある。統合されたら、太平中の方まで3キロ以上、低学年の子供の足で1時間以上かかると思う。

近所に平方小学校があって、歩いて通えることが、子供の成長や発達に大事である。

スクールバスの話があったが、今後もコロナのような感染症は起こりうると思う。バスでの通学は感染リスクが高まる。

健康面、安全面からも反対である。

学童保育は、皆の努力で平方学童しかなかったものを、平方西学童を増やして、最近、平方北小学校に学童ができた。

学校ごとに対応する学童保育ができたが、統合したら過密な学童に戻ってしまう。それとも元の学童に学校から歩いて通わせるのか。矛盾していると思う。

平方小学校は、コミュニティの中心であり、防災の中心でもある。自治会の単位も平方小の学区でつくられ、平方小があるからこの

地域で子育てができた。
小学校がなくなったら、若い世代は来なくなる。住めなくなる。
平方小学校をなくすということは、コミュニティの崩壊、まち壊し、地域壊しになる。そういうことを危惧している。
小規模校を残している長野県阿智村の村長の話聞いたが、統廃合については、地域と子供の人権を無視している。地域のあり方の決定は住民が決めるものであると言っている。
上尾市は総務省の財政誘導に釣られ、金のために地域と子供の人権を無視して、統廃合を進めるのか、とんでもないことだといったことになる。
二つ目、小学校3つの統廃合の先にある小中一貫校についても反対である。
これもやはり金を減らすのが大目標であると思う。
小学校3つ、中学校1つを一貫校にしたら、校長先生は4人から1人、統合する学校が増えるほど教職員を減らすことができる。人件費の削減になる。
しかし、教室は、地域の社会に対する重要な施策で、子供たちは地域の宝であると思う。
大規模な小中一貫校では一人一人に行き届いた教育はできない。教育的効果は検証されていない。
これは国会の2015年ぐらいに小中一貫校が議論される時、文科省の答弁で、教育的効果やデメリットを同じ条件で比較した研究調査の結果はないと答弁している。
新たなデメリットは6年生問題である。
一貫校では、小学校の上級生にいくにしたがってやればできるっていう子供たちの自信が、普通の小学校に比べて4年、5年、6年とどんどん低くなる。
同じ学校に年上の中学生がいるから、これまでは行事や児童会や運動会で、リーダーとして大きく成長する高学年期の自信発達が得られにくいという調査結果が明確に出ている。
全国で一番早く小中一貫校になった品川では、2012年の話だが、小学校6年生1人、中学1年生2人、合計3人のお子さんが自殺した。いじめが原因である。
小中一貫は9年制だから、従来の小中学校だったら中学入学で1回リセットされる人間関係がいじめと共に続くので、悲観したのではと言われている。

<p>教育総務部長</p>	<p>一貫校にして良いことは検証されてない。デメリットばかり目立つ。</p> <p>老朽化した校舎の建て替えも、補助金、人件費削減目当てで、全く賛成できない。</p> <p>誰のための学校統廃合なのか、学校が標的であるといった話であるが、上尾市では、学校施設や児童生徒の状況について、40年、50年が経過し、時代の変化とともに様々な課題が生じている。地域の方々にこのタイミングで、いろいろな情報を伝えさせていただき、市としても進めさせていただきながら、皆様と意見交換させていただければと思う。</p> <p>学校は子供たちが学ぶ場であると同時に、地域の方のコミュニティの場であり、交流の場であると考えている。</p> <p>市としても、各地域のコミュニティがどうあるべきか、そういうことについては、地域の皆様、保護者の皆様と意見交換し、取組について検討を進めていきたいと考えている。</p> <p>市の考えを一方的に押し付けるのではなく、皆様と共にいろいろな意見を伺いながら進めていきたいと思う。</p> <p>学童についても、担当部署と意見交換し、情報共有し、いろいろなかたちで検討していきたい。</p>
<p>参加者</p>	<p>今年の1月のパブコメでは420件の意見が寄せられた。意見の中で最も多かったのは、少人数学級を望む声であった。</p> <p>もうコロナで1年半以上になるが、親や子供たち、先生も、少人数学級の良さを改めて感じたと思う。子供の数が少なくなっている今こそ、少人数学級にするべきと思う。</p> <p>適正規模の学校の数を示しながら、なぜ先生の数は出てこないのか不思議に思う。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>学級の人数に関しては国の方の基準で35人という形で、今年から2年生までだが、順次引き上げていくと法律改正が行われている。</p> <p>過去には上尾市で、30人程度学級を実施していたが、財政面や教員の募集の関係もあり、現在は実施していない状況である。</p> <p>大規模校になったからといって1学級あたりの人数が増えるわけではない。例えば、70人であると35人の2学級だが、71人</p>

<p>指導課長</p>	<p>になると 23、24、24 人の 3 学級になる。 一定の規模を保つことが大切であると考えている。</p> <p>職員数は学級の数によって決まっている。 「公立義務教育諸学校の学級編制および教職員定数の標準に関する法律」といった、いわゆる標準法という法律がある。これに基づいて職員数が決まってくる。 小学校では、例えば小規模の学校で 1 学年 1 クラスとする。 そうすると、6 クラスの場合は、校長教頭も含めた教員の配当は 9 名である。それが、12 クラスになると、配当が校長教頭含め 16 名である。 中学校では、例えば小規模で 1 学年 1 クラスの 3 クラスの場合、校長教頭含め 9 名である。中学校では、9 教科あり技術と家庭はそれぞれ先生がいるので、10 教科として 10 人の先生が必要となる。その場合、複数の免許を持っている先生が複数の教科を担当したり、同じような小規模学校同士で、ある先生が兼務したりという状況がある。 加配というものを申請して、充てる場合もあるが、必ずしもつくものではない。 そういった状況であり、小規模校はもちろんメリットもあるが、職員の配置でこういう実態があることを理解いただきたいと思う。</p>
<p>参加者</p>	<p>この計画を見て乱暴な計画であると思った。 反対の立場としての意見・質問だが、人口減少と言われるが、去年の国勢調査では、埼玉県全体では実質増である。減少ではない。隣のさいたま市も人口は増えている。 上尾も、シミュレーションで一番低くなるような人口は想定できないと思う。シミュレーション自体に問題はないのか聞きたい。 二つ目に、コストの内容についてだが、説明ができていないと思う。スクールバスがどれだけこの計画書に反映されているか明確でない。スクールバス、バリアフリーはお金がかかる。 文科省の進めている長寿命化と新設学校とのコスト比較を市民に出すべきと思う。 議会で問題になった「ふるさと財団」についても聞きたい。 また、平方小、平方北小がなくなった跡地をどうするのか説明が</p>

	<p>必要である。</p> <p>三つ目は、指導力の面では、小規模校の方が子供たちに十分に行き届いていると思う。大規模校は指導が行き届きにくくなる。35人学級を含めて、指導力について問題があると思う。</p> <p>また、教育委員会の指導課がこういう場所に出てくるべき。教育長も含めて出てくるべき。</p> <p>最後だが、小学校を安易に潰すべきではない。卒業者も含めて意見を聴取すべきであると思う。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>1点目の人口推計については、国の機関である国立社会保障人口問題研究所の数値を使っている。</p> <p>上尾市では、将来展望人口ということで、人口増の施策により人口減少を抑えるように取り組んでいる。</p> <p>人口の推計については、状況を見ながら適宜修正をかけ、学校の再編を検討していきたいと考えている。</p> <p>2点目のコストだが、一つの学校あたり約30億円の建設費用が必要になる。</p> <p>また、長寿命化についてだが、一般的に、長寿命化工事を行うとプラス15年の延命化ができる訳だが、コストとしては通常の建設コストの6割程度かかると言われている。</p> <p>計画では長寿命化を図ることを前提としているが、全ての校舎を長寿命化すれば当然次の更新時期が同じになる。そのお金を平準化するために、長寿命化できる建物は長寿命化し、長寿命化できない建物は建て直すようなかたちで、コストがかかる部分を平らにする作業をしている。</p> <p>跡地については、再編で学校がなくなっても土地を売却するようなことは考えていない。使える建物の有効活用について、地域の皆様に伺いながら決めていく。</p> <p>また、防災機能を学校は担っているの、機能は残しつつ、新しい形で考えていきたいと思う。</p>
	<p>指導課長</p>
	<p>規模によって先生の指導が行き届きにくくなるのではとのことだが、小規模校にはメリットデメリットもあるし、大規模校にもメリットデメリットはある。</p> <p>大きな学校では指導が行き届きにくくなるというデメリットについては教育委員会としても十分踏まえている。</p>

事務局	<p>そうした上で適正な規模がどれくらいの学級数か今後検討、追求しなくてはならないと考えている。</p> <p>ふるさと財団については、市の教育委員会で考えられる教育の部分の他に、今回の場合は公共施設マネジメントという部分があった。そのマネジメント関係の知見を得るために、有識者に意見をいただきながら、マネジメントの考え方にずれがないか進めてきた。</p> <p>加えて、市の財政状況から、計画策定にかかる委託費用の補填になるようなものができればということも含めて、補助という形が出ましたので応募した。</p>
参加者	<p>説明を聞いていると良いことづくめである。メリットばかりで、デメリットは何も出てこないのだが、本当にそうなのか。</p> <p>この計画に教育委員会の方で想定されるデメリットはないのか。</p>
教育総務課長	<p>この学校施設の更新については、当然子供たちのために新たな教育環境づくりということを考えて整備できればと考えている。</p> <p>今後、仮に適正規模の観点から再編があった場合は、当然課題が出てくるということは認識をしている。</p> <p>防災の関係、地域コミュニティの問題など、様々な問題、再編による子供たちの通学距離、子供たちの安全に対する意見、いろいろな意見があると思うので、全てを含めて皆様と共に意見交換をさせていただきながら進めていきたいと思っている。</p> <p>上尾市の只今の説明がすべて良いということではないので、いろいろな意見をいただき、今後も進めていきたいと思う。</p>
参加者	<p>反対意見に同感だが、施設の更新シミュレーションでは35年間で899億円かかるとある。統廃合すると725億円になるという試算だろうが、引くと174億円コスト減になる。これを35年で割ると、年間約5億円のコスト削減ができる計算となる。</p> <p>先ほどの話で、1校造るのに30億かかるとあった。統廃合では4～5校新築すると思うが、楽に150億円はかかる。</p> <p>そうすると現状のままとの差がほとんどなくなる。</p> <p>国からの指示で教育委員会がコストを下げるために考えたものと思っているが、富士見小は40～50億円かけてきれいにし</p>

	<p>た。そのコストを考えたら、現状維持しても、トータルでコストに差が出ないのではないかと、10億円台くらいの差しか出ない。その差を子供たちのことを考えて、年間5億円削減するために教育をちゃんとできなくなることが良いものかどうか。コストを削減するため教育が、学校が被害者になっているのではないかと。その辺りの試算がはっきり出ていないのはおかしいと思う。教育に金をかけるのが当たり前で、そこをちゃんと考えていただきたいと思う。</p>
事務局	<p>こちらの試算だが、上段は全ての学校を建て替えた場合で、面積は今の学校の面積であり899億円という内容である。下段の725億円については、こちらでも全ての学校33校を建て替えた場合の試算だが、ただし、建て替えるタイミングの時の児童生徒数に合わせて施設の面積を小さくした場合としている。</p> <p>こういった形で建て替えのタイミングで施設自体の面積を小さくするというを行った場合で、20%ぐらい効率化が図れる。しかし、目標値の35%とはさらに差がある。</p> <p>899億円から35%程度が上尾市としてかけられる予算であるといったところがあり、そこを目指すために考えたものが今回のシミュレーションである。</p>
参加者	<p>174億円、年間5億円である。</p> <p>その5億円に対しての考え方、子供たちにどれだけ影響があるかに対して5億円が無駄なのかどうかということを中心に考えていただきたい。</p>
参加者	<p>やはり一番大切なのは人間の命だと思い、次に大切なのは子供の教育だと思っている。誰もが教育をしっかり受けさせなければならない。また、受けないといけない。</p> <p>子供たち皆平等に教育は受けなければならない。</p> <p>平方の地域は、平方東小、太平中の方へとあるが、太平中学校は本当に平方なのかと、大谷ではないかと。</p> <p>一部平方としても、やはり平方も上尾として考えるのであれば、平方の真ん中、平方小学校が真ん中であると思うので、平方小学校を中心に、小中一貫、あるいは平方小学校を中心に建てるといような計画はないのか。太平中、平方東小の場所ありきか。</p>

事務局	<p>平方小学校中心といった意見は全くないのか。</p> <p>説明の中にあつた案については、財政的なシミュレーションのもとに行つた案であつて決定事項でない。</p> <p>今後、地域の方、保護者の方の意見を伺い、協議を進めながら決定していきたい。今の意見のような方もいると思うし、様々な意見を伺いながら、今後協議を進めていきたい。</p>
参加者	<p>平方地区に小中一貫校とあつた。</p> <p>平方地区ではこういう学校を考えているというのがあれば、そのグランドデザインを提案してもらわないと集まつた意味がないと思う。</p> <p>平方小がなくなる、平方に若い人が来なくなる、と心配している人がいた。</p> <p>総務課で市内6地区の人口を調べたら、平方地区が一番人口が少ない。人口密度も一番低い。残念ながら、他の地区と比べて人口は減つていると思う。</p> <p>一番人口が減つていて、学級数の少ない平方地区に、学校統廃合したほうが良いだろうと小中一貫校を考えたのかもしれないが、とんでもない話であると思う。</p> <p>市長は、住民が住みたい、住み続けたいまちづくりをしたいと言つた。大賛成である。</p> <p>平方地区から小学校中学校がなくなつて、小中一貫校ができたとしても、他の地区をみてほしい。変わらずに更新の学校がたくさんある。</p> <p>平方地区から小学校、中学校なくなるとどうか。若い人が住むか。市長が言う住みたいまちになるのか。心配である。</p> <p>ますます平方地区から人口が減つていくのではないか。</p> <p>地域のコミュニティの原点は教育であると思う。</p> <p>平方小学校は150年の歴史がある。平方小学校を潰してよいのか。自分が卒業した学校を故郷であると思わないか。</p> <p>予算がないからと削つて良いのか。お金がないのならしょうがないが、それは最後にすべきであると思う。</p> <p>小学校1年生と中学校3年生が同じ敷地の中で安心安全に部活動ができるのか。部活動は毎日である。</p> <p>私立の中高一貫校では、6年間だが、年齢がずいぶん違ふし、意</p>

<p>教育総務部長</p>	<p>識も違う。進学実績を上げるためにやることに心配した。 小中一貫は9年間である。それでうまく教育ができるのか。 平方に小中一貫校があるから住もうなんて思うのか。 平方の故郷を失ってしまうのではないかと心配である。</p> <p>平方地区の小中一貫校、グランドデザインについては決まってい ないが、いろいろな機会の説明していきたいと考えている。 平方地区は地区として人口が一番少ない、人口密度が低いとの話 の中で地域の学校がなくなることを危惧する心配の声をいただ いた。このことについては、真摯に受け止めさせていただく。 学校は教育の場だけではなく、地域のシンボルであると考えてい るが、仮に再編で近くからなくなれば、当然いろいろなところに 影響することは考えている。 今後、いろいろな意見を伺いながら、どんな形が良いのか皆様と 意見交換させていただきたい。</p>
<p>参加者</p>	<p>平方北小学校は単学級で、小規模校で、クラス替えができない学 校だが、少人数で本当に働きやすい。 少人数だからこそ、今コロナ禍でできることがたくさんある。 例えば水泳一つにしても、一人一人2 m間隔をとって実施しなけ ればいけないと文科省から言われていて、それができないから実 施しない学校がたくさんある。でも平方北小学校は実施してい る。 少人数で良かったなって思うことがたくさんある。 例えば、コロナ禍で分散登校が始まったときに、先生みんなが少 人数は良いと言っていた。 一人一人に行き届いて、学習ではわからないところを丁寧に教え ることができ、一人の子に対する時間がしっかり取れ、35人学 級を少人数で見るとどうか、もっともっと少なくて良いのではな いか。 これから先20人学級になるかもしれない。そうしたとき、平方 北小学校は2学級になる。単学級ではない。そういう学校を本当 になくしていいのかというところが一つ疑問である。 教育に関しての資料が出ていたが、個別最適な学び、協働的な学 び、主体的で対話的な深い学びを、私達は一生懸命やっている。 小規模だからやれないことは絶対なくて、小規模だからこそ対話</p>

	<p>ができたりとか、することがたくさんある。</p> <p>資料 26 ページの平成 29 年度のアンケートは、コロナの時ではないので、これは根拠にならない。この資料はちょっと使えないと思った。</p> <p>ハザードマップを見ても、平方東小と平方小を比べると、平方東小の方が低い位置にある。東日本大震災とか、今回のコロナとか、本当に想定していなかったことが起こっているので、そういうことも全部踏まえて計画を立てないといけないと思う。</p> <p>あとは、今、子供たちがとても楽しく学校に通っていて、その子供たちに、今通っている学校がもしかしたらなくなってしまうということを、説明できない。</p> <p>学校で働いている教職員も、ほとんどこのことを知らなかった。日々忙しく、そういうところまでアンテナがはれなかったのかもしれないが、例えば、学校で校長経由ではなくて、教育委員会が教職員の意見、子供の保護者の意見を聞くために、学校を回って説明をすることができないかということが 1 点目。</p> <p>2 点目は、先ほどふるさと財団の話があったが、最初からこの計画ありきで進んでいて、パブコメもほとんど反対意見だったが、反対意見が多い中で計画を修正していくのか。そうではなくて、計画そのものを白紙とか、見直しするべきと思うがどうか。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>保護者への説明だが、2 学期に全 33 校を回り周知を図りたいと考えている。</p> <p>また、計画の白紙、見直しについてだが、本計画は、大枠を示したものである。エリアで検討していく期間を示したものである。平方地区全体で検討していくということで、財政のシミュレーション上は 4 校統合といったかたちになっているが、平方地区の歴史や地域の実情などを皆様から意見をいただき、意見を踏まえながら平方地区の学校の方向性、あり方を 5 年間かけて考えていきたいと思っている。</p>
<p>参加者</p>	<p>1 つ目だが、市内にオープンスタイルの教室の学校が 2 校あるが、今後それを増やしていくかどうか、その教育的な評価が、どこかでまとめられていて見ることができるのかどうか。</p> <p>2 点目、インクルーシブ教育について、資料に整備のイメージがあるが、行き来しやすい空間配置かどうか、こういう配置がどう</p>

<p>教育総務課長</p>	<p> いう意見から出てきたのかわからない。 今は各校に1学級特別支援学級があると思うが、これが統廃合されることによって大規模化される。 その時に学校の中で、特別支援学級でなく特別支援学校になってしまうという不安が少しあるが、その辺りについての細かい話をしているのか。 1点目のオープン教室の導入についてだが、市内では富士見小学校と中央小学校に採用しており、いろいろメリットもデメリットもあると思う。 コスト上は、どちらでも対応できるかたちで考えている。 学校を造るときに、皆様の意見をいただきながら考えていきたいと思う。オープン教室の評価は行っていない。 </p>
<p>指導課長</p>	<p> 特別支援学級については、児童生徒の数が増えるので、クラスも増えることになる。 定数の方も決まっており、基本は特別支援学級8名1クラスという構成であり、9名になれば2クラスとなる。 </p>
<p>参加者</p>	<p> 富士見小学校と中央小学校はモデル事業で始めたと思う。 オープンスクールにして、メリットとデメリットがあるっていう時に、モデル事業で始めた評価、メリット・デメリットが今ここで出せないのはおかしいと思う。 メリットを見据え、計画を立てて、予算を立てて造っているはずである。モデルとして造っているものを増やしていくならまだしも、評価できていないということは、疑問に思う。 モデルの2校を、なぜ増やそうとしてこなかったのか、検証しないで新しい計画を立てることを、誰が中心で立てたのか。 子供たちがこんな無謀な計画を望んでいるのか。 子供の顔は一切見えない。背景の話があったが、背景に子供の姿がどこにもない。今の現実を見てもらっていない。 教育委員会の仕事っていうのはなんであるのか。子供の夢とか子供の希望とか、そういうものを担っているのではないのか。 この間、千葉の通学路で子供が亡くなった。 そのときに教育委員会はすぐに動いたのか。子供たちの通学路の見直しをすぐに行ったのか。 </p>

	<p>子供たちの命が奪われてからでは遅い。 子供たちは通学路を歩く時に、無謀な車が入ってくる所を歩いている子供が実際にいる。 少人数学級をやっているのか。なぜ4 1人の4年生の学級が生じるのか。3 6人の1年生の学級が生じるのか。 教育委員会の仕事は大変なのは分かるが、今現在生きている子供たちのために、どれだけのお金をかけることができるのか、財政面が書いていない。 平方の公立幼稚園がなくなる時に頑張っているお母さん方がいっぱいいる。市に掛けあって、議員に掛けあって一所懸命若い人が動き始めている。 平方小学校がどれだけ良い学校かということ、教育委員会の人たちはちゃんと目で見えて確かめて、本当に潰して良いかどうか、是非もう1回検討してほしい。 あと、前回の平方幼稚園の説明会で要望したが、教育長が顔を出さない説明会は駄目であると思う。どのような方か知っているが、太平中学校で本当に良い教頭先生であった。子供のこと保護者のことを一生懸命に考えている方であった。大事な説明会に教育長が顔を出さないのか出せないのかわからないが。 学校の先生がこの案を聞いたら絶対反対だと思うので、学校を通してお願いします。</p>
教育総務部長	<p>本当に地域や子供たちを想う意見であり、真摯に受け止めさせていただく。教育について意見をいただいたところだが、この場だけではなく、いただいた意見は教育委員会全体で共有させていただきたいと思う。教育長が説明会に出席していないことについても、持ち帰り伝える。</p>
指導課長	<p>通学路の緊急安全点検だが、すぐに各学校が通学路の安全点検、緊急箇所を確認を行っている。</p>
参加者	<p>各学校に任せるのか。教育委員会の中にそういう組織はないのか。</p>
指導課長	<p>学校保健課がある。</p>

参加者	<p>通学路は学校だけの問題ではない。 教育委員会として指針を提示してほしい。</p>
指導課長	<p>学校保健課に伝える。</p>
参加者	<p>人が亡くなってからでは遅い。お願いします。</p>
参加者	<p>平方小学校の下校時のパトロールをやっているが、帰る子供たちがいろんな工作物を持っていて、「何を作ったの。」と声をかけると、交わした瞬間に「こんにちは」と話してくる。 信号で旗を振っていると「さようなら。」と挨拶をしてくれる。 そういったことを毎日やっているが、平方小学校が平方東小学校にあって、スクールバスになるとこういうことがいなくなる。 スクールバスは一つの箱の中で行ったり来たりするだけである。 子供たちが登下校することによって、地域の人の中で話題になり、見送っている。 人生の出発は、幼稚園の砂場と言った学者がいた。人生の出発点は、親から離れて、幼稚園で、学校で勉強することだろうと思う。 そういった人間関係の原点を考慮して、今後の検討会で考えていていただきたいと思う。</p>
参加者	<p>質問したが、ちゃんと答えてもらっていない気がする。他の方もいろいろ出されたが、十分に理解できない、納得できない点がたくさんある。住民の方が納得してしようがないと分かれば良いと思うが、そういう状態ではないと思う。 説明会をきちんと、住民の皆さんが理解し納得できるように、何回でもやってほしい。 新しい学校づくりの検討協議会の方になってしまうと、そこは具体化で、了解した前提で進めてしまう訳だから、それにいくまでに、今動かさないで、しっかり説明をしてほしい。 市議会の全員協議会で、新しい学校づくり検討協議会で全員反対してもやるのかと聞いたら、やる方向もあると言っている。 しっかり説明しないで次の段階に行くのは困る。要望する。</p>
教育総務部長	<p>地域説明会は、この1回だけとは考えていない。説明の場を設けさせていただければと思う。</p>

	<p>一方的に行政が進めるということは考えていないので、繰り返しになるが、いろいろな意見交換をさせていただきながら進めていきたいと思う。</p> <p>先ほど下校時のパトロールの方からも話があったが、本当に地域の皆様の気持ちは真摯に受けとめさせていただく。</p> <p>いろいろなところから意見をいただきたい。</p>
参加者	<p>この計画には反対である。</p> <p>跡地利用については考えていないということだが、廃校にした時に校舎は残すのか、解体するのか。解体費用や維持するのであればお金がかかる。お金がかからなくなる計画というのが疑問である。</p> <p>人口が減るグラフがあったが、人口が増えないというのは若い人が子供を産み育てられないようになってしまっているのではないかとということがあると思う。</p> <p>この統廃合計画は、若い人が子供を産んで育てようといった計画ではないと思う。</p> <p>もし今後、国の政策に関わると思うが、子供がどんどん増えていった場合、元の区割りの学校再編をするのかどうか、その場合、古いままの学校を残すのか、新しく建てればお金がかかる。</p> <p>そういうところを計画しているのか。</p>
教育総務課長	<p>1点目、跡地の利用だが、仮に廃校になっても土地そのものの売却は考えていない。公有地として何らかの形で有効活用していきたい。</p> <p>防災機能を残しつつ、使える建物は使っていく。使える校舎については、どの様なかたちで使うかは検討していきたい。市が一方的に決めるのではなく、地域に必要なものを伺ったうえで、何に使うか検討していきたい。</p> <p>2点目の跡地利用として校舎を使う場合の費用だが、この更新計画は建物の更新費用であって、維持管理費は本計画に関係なく必要に応じて対処していきたい。</p> <p>3番目の人口減が人口増になった場合の対応だが、現状を見据えた上で計画を立てている。教育の大きな変革があり、20人学級や30人学級ということもあるかもしれない。</p> <p>社会状況や人口が変わった場合は、改めてコストシミュレーション</p>

<p>参加者</p>	<p>ンし、計画を見直しすることになる。</p> <p>計画によると、9月に検討協議会をつくって、市長の委嘱式を9月に予定している。</p> <p>ステップをみると、35年後の上尾を目指して、4年後にステップ4である。何が書いてあるかということ、基本計画の策定、開校準備開始とある。4年後である。今は1年目である。</p> <p>今年の9月に委嘱式、計画が始まる。間違いないか。</p> <p>今年は（検討協議会を）3回しかやらない予定である。合意をとるような説明会をいつやるのか示してほしい。</p> <p>校長先生とPTAは1年で変わる。</p> <p>説明会をどこに入れるのか、次はいつか。</p> <p>おおまかすぎるので詳しい説明をしてほしい。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>全体スケジュールだが、当初は9月に各エリアで検討協議会を立ち上げたいと考えていたが、いろいろな意見を踏まえて考えていけないということで、9月の検討協議会設立は考えてない。</p> <p>この説明会の後に、保護者の方への説明として全33校に回りたいと考えている。いろいろな意見をいただきながらこの計画について考えて、教育委員会の中でも、学校のあり方、再編については、意見を聴取して報告をした上で協議をして決定をしていきたいと考えている。その後、協議会を立ち上げる前にもう一度説明会を開きたいと考えている。</p> <p>その後、合意を得たうえ検討協議会を立ち上げ、協議に入っていくと考えている。</p> <p>その後のスケジュールだが、会議は年4回を考えている。4回では足りないことも考えているが、その間、ワークショップなど、意見を踏まえながら、新しい学校をどうつくっていくかということを行行政だけではなく、皆様と一緒に考えていきたい、その時間を確保していきたいと思います。</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>